

FCENAシリーズ バージョンアップ内容一覧

斜面安定計算 COSTANA

Version 14.2

- ・仕様規定版COSTANAに加え、性能設計版COSTANAを追加
- ・性能設計版COSTANAの主な追加機能
 - (1)国土交通省港湾局監修(社団法人)日本港湾協会編 平成19年「港湾の施設の技術上の基準」改訂対応
 - (2)修正フェレニウス法・フェレニウス法による斜面安定計算
 - (3)検討する作用の組合せを複数設定し、まとめて照査が可能
 - (4)地盤と同様に考える分布荷重を地震時慣性力にも作用できる機能
- ・報告書へのモデル図・結果図の表示機能の追加。任意の色で面塗り表示が可能
- ・作図レイアウトファイルの操作性の改良。マニュアルの構成・内容の改善し。

円弧すべり耐力作用比リスト
円弧すべり耐力作用比 (格子のグループ番号 = 1)

(二次追探の回数 = 0)	
円弧すべり耐力作用比 =	1.104
円の中心穴座標値 (m) =	13.00
穴座標値 (m) =	1.00
円の半径長 (m) =	28.80
抵抗モーメント (kNm) =	95454.6
起動モーメント (kNm) =	82035.5

// 照査結果図 //

部分係数の入力画面例

報告書への結果図表示例

圧密沈下計算 DECALTO

Version 14.1

- ・真空圧密工法で、真空載荷圧力の除去に対応
- ・粘性土の即時沈下量を最終沈下量に反映
- ・盛土段階ごとのCV値、重ね合わせ法計算時の初期応力・増加応力等の出力
- ・許容残留沈下量に対する最終沈下量の比較判定表示

液状化判定 LIQUEUR

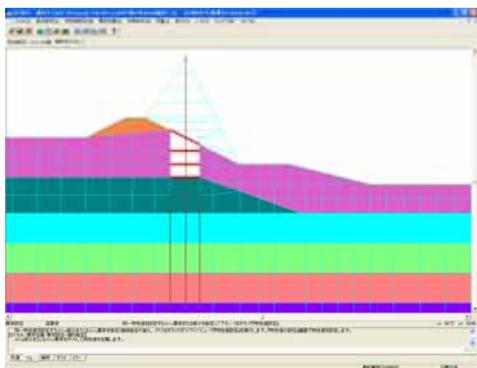
Version 13.1

- ・国土交通省港湾局監修(社団法人)日本港湾協会編 平成19年「港湾の施設の技術上の基準」改訂対応(1次元の地震応答解析FLIP対応)
- ・入力加速度のデータ数の拡張(32768 65536)
- ・地震応答解析および液状化判定の報告書出力、図化出力の強化(線種、色、太さなどの設定機能)
- ・地震応答解析の時刻歴のCSVファイル出力

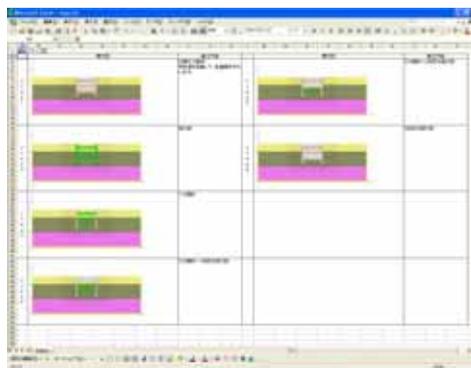
FEMによる地盤解析支援 AFIMEX-GT

2次元Version5.1

- ・2007年版DACSAR(圧密解析)の提供
- ・2つの河川で水位変動、降雨の考慮(浸透流解析)
- ・鞘管設計対応(動的解析)
- ・ダムの地震時水圧を考慮(動的解析)
- ・施工ステップと形状図をまとめた報告書形式のEXCELシートの作成機能(地盤変形解析、圧密解析)2次元
- ・解析モデルの地層表示色の任意指定機能(共通)



鞘管のモデル化



報告書形式のEXCELシート

地中構造物の耐震設計支援 GALKINS

Version5.1

- 阪神道路株式会社「開削トンネル耐震設計指針 - 横断方向の耐震設計 - 」平成18年5月に対応
- ・簡便法の下水道基準(地盤応答値見直し)に対応
 - ・荷重図、変形モード、断面力モードのスケール変更機能
 - ・スケルトン曲線が $M_c > M_y, M_y > M_u$ の場合のチェック&修正機能
 - ・骨組図に断面形状のテーブル番号を表示する機能
 - ・作図の一括出力機能物性
 - ・水の単位体積重量の入力機能

FCENAシリーズ レベルアップ内容一覧

サポート契約ユーザは自動アップとなります

パッケージ名	Version	レベルアップ内容
EARMEST	6.4	<ul style="list-style-type: none"> ・RC任意断面のM- 算定機能ができるようになりました。 ・基礎バネテーブルの表形式入力ができるようになりました。 ・作図(動的照査図含む)で3波平均及び各波形毎の同時処理機能ができるようになりました。 ・解析処理時M- 特性、初期応力、振動特性、3波平均抽出断面力のCSVファイルが出力できるようになりました。
FREMING	13.3	<ul style="list-style-type: none"> ・物性値テーブルを追加しました。 ・簡易版断面力(i端、j端のみ)の出力形式を追加しました。
RASINIC	12.2	<ul style="list-style-type: none"> ・港湾の施設の技術上の基準 平成19年 に対応しました。
BASEPLAN	12.2	<ul style="list-style-type: none"> ・港湾の施設の技術上の基準 平成19年 に対応しました。 ・杭基礎設計便覧 平成19年に対応